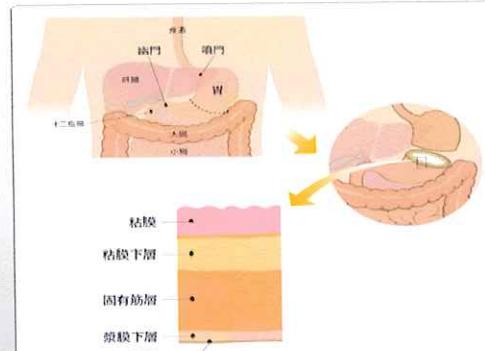


## シリーズ⑤ 胃・十二指腸疾患をもつ患者の特徴

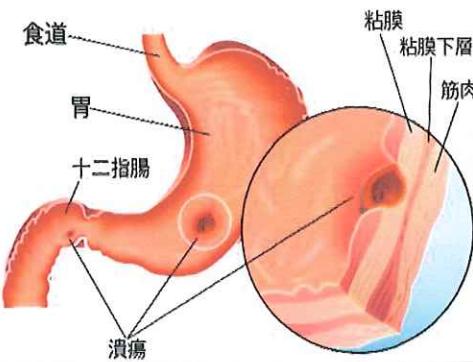
131

## 胃の構造



132

## 胃・十二指腸潰瘍



133



134

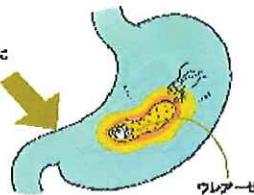
## ヘルコバクター・ピロリとは



ピロリ菌は胃の中に生息している細菌です



ピロリ菌は胃の粘膜に  
生息している  
らせん形の細菌。



ピロリ菌は胃は「ウレアーゼ」という酵素によって  
生成されるアンモニアを利用して身の周りを  
アルカリ性にすることで胃液を中和しています。

ヘルコバクター・ピロリ

135

## 胃・十二指腸潰瘍の症状

- ①心窓部痛・腹部膨満
- ②吐き気・嘔吐
- ③吐血・下血

136

## 胃・十二指腸潰瘍の看護

### ●薬物療法への援助

### ●食生活の再調整

①栄養価の高い食品の選択

②消化のよい食品や消化がよくなる調理法の選択

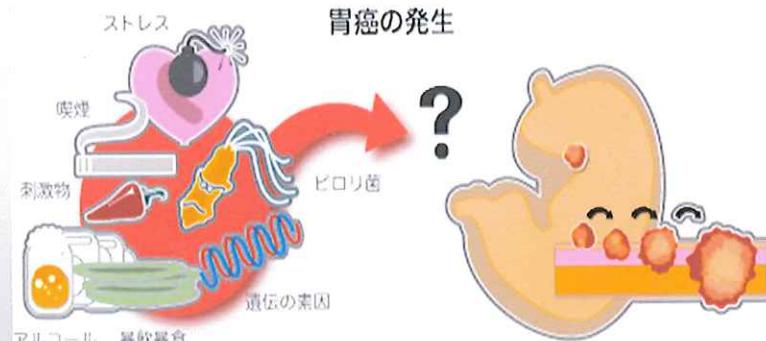
③刺激の強い食品を避ける

④食事の量・間隔、食べ方を見直す

### ●精神的なストレス解消への援助

137

## 胃癌の発生要因



138

## 胃癌の症状

早期胃癌 ほとんどは無症状

進行胃癌 心窓部痛、腹部膨満、食欲不振、恶心・嘔吐、体重減少、黒色便、貧血

胃癌は50～60歳代の男性に多い

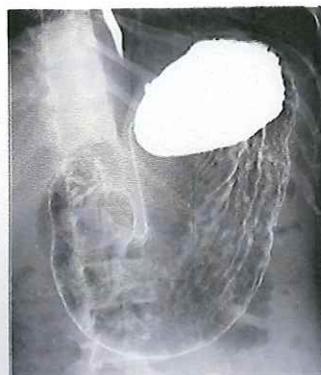
139

## 2019年(令和元年) 悪性新生物の部位別死亡率

	1位	2位	3位	4位	5位
男性	肺	胃	大腸	脾臓	肝臓
女性	大腸	肺	脾臓	胃	乳房

140

## 上部消化管造影検査



胃の形や、粘膜の変化など  
から癌や潰瘍などの病変の有無  
などが分かる

141

## 上部消化管造影検査を受ける患者の看護

- 安全かつ正確な検査に向けた援助
- 検査中の援助
- 検査後の援助

142

## バリウム禁忌の場合

- ①イレウスや通過障害がある場合
- ②消化管穿孔が疑われる場合
- ③誤嚥の可能性が高い場合
- ④消化管に急性出血がある場合
- ⑤バリウムに過敏症の既往歴がある場合
- ⑥全身衰弱の強い場合

143

## GIF(上部消化管内視鏡検査)



144

## 上部消化管内視鏡検査

### 検査前

- 検査前まで禁飲食・禁煙
- 感染症の有無・既往歴を確認
- 内服薬を確認
- バイタルサインの測定
- ポリーフの切除を行う場合は、血管確保を行い止血薬入りの点滴を滴下

### 検査中

- 内視鏡挿入時は患者の手を握るなどして苦痛の緩和に努める
- 検査の進行に合わせ、患者の体位を整えるよう介助する。

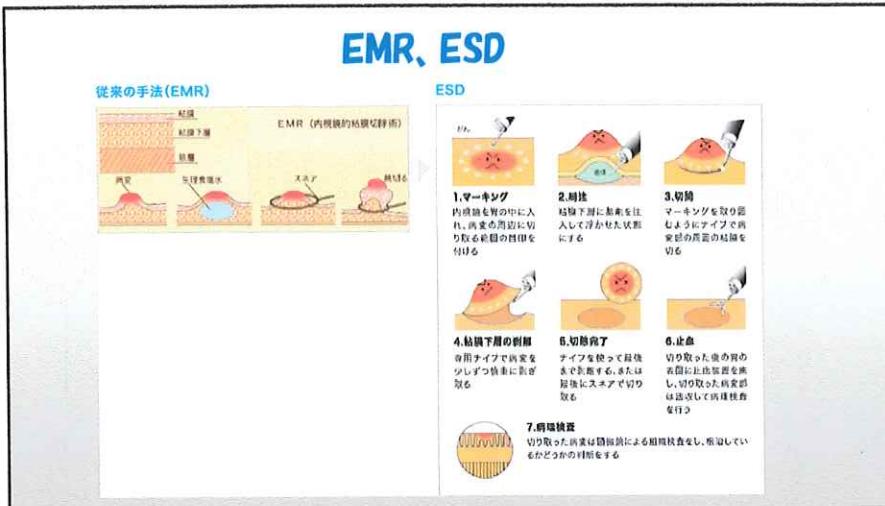
145

## 上部消化管内視鏡検査

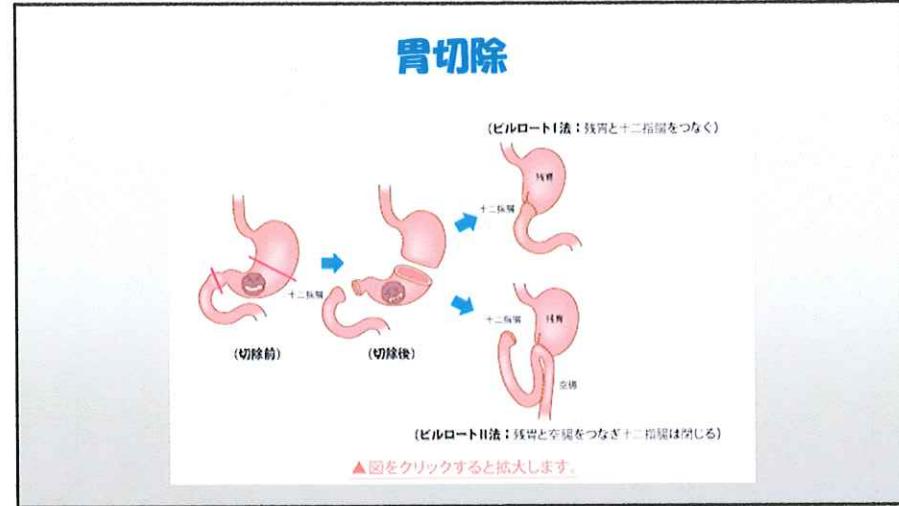
### 検査後

- 安静：1～2時間は安静
- 食事：観察のみの場合は1時間禁食、生検後は2時間禁食
- 検査中・生検後などに出血を認めた場合は止血を確認し、検査後のバイタルサインや腹部症状の有無に十分注意
- 検査直後の車・バイクなどの運転は禁止する。

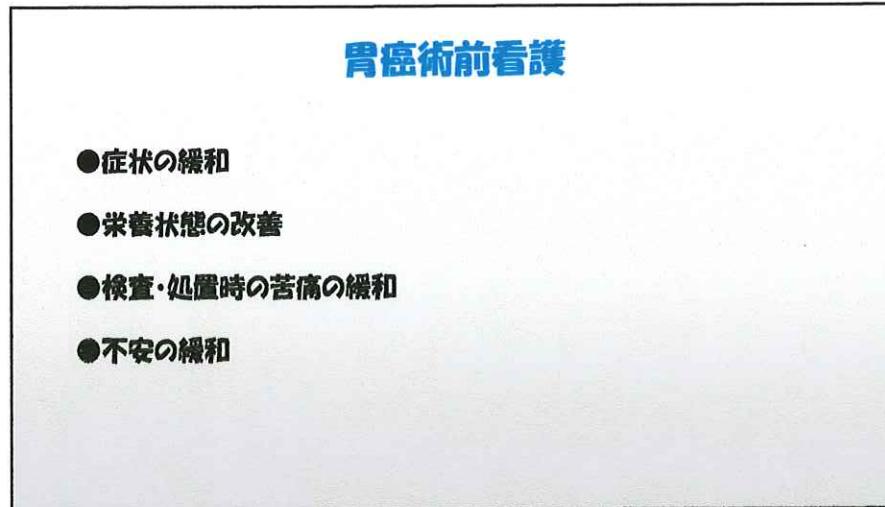
146



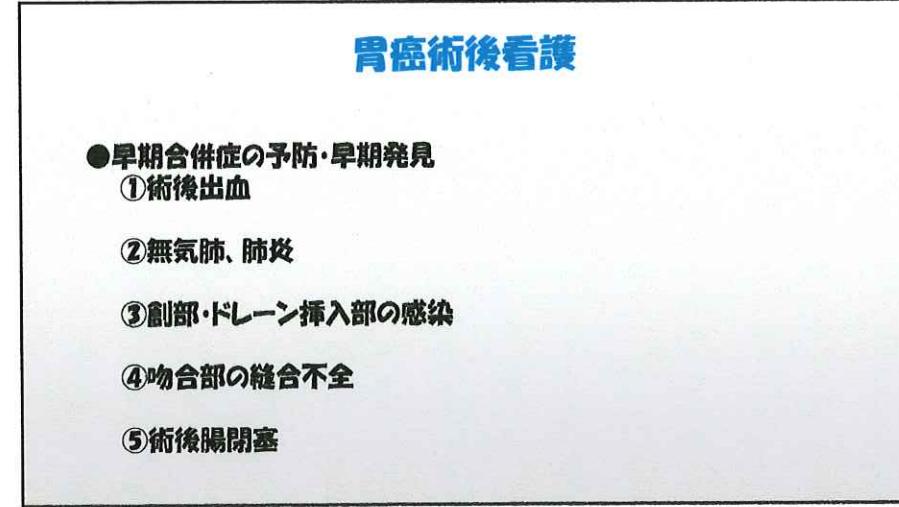
147



148



149



150

## 胃癌術後看護

### ●後期合併症の予防・早期発見

①ダンピング症候群

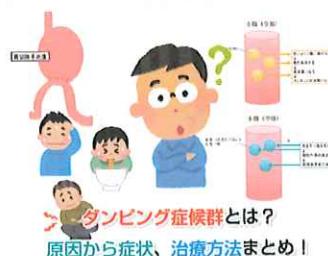
②吻合部通過障害

③胃食道逆流症

### ●食行動の再調整への援助

151

## ダンピング症候群とは



### ダンピング症候群の種類

①早期ダンピング（食直後）

②後期ダンピング（食後2～3時間後）

152

### 早期ダンピング

#### 原因と症状

薄めようとして、血管から水分が腸に移動

食べ物(高張物)が腸に入る

消化管ホルモンが急速に出る

- 末梢血流が増える
- 小腸運動亢進

循環する血液が減る

- 動悸
- 頻脈

- 腹痛
- 発汗
- 顔面紅潮

### 後期ダンピング

#### 原因と症状

食後の一過性の高血糖

インスリンの過剰分泌

血糖の低下

- 動悸
- めまい
- 脱力
- 冷感
- 失神
- 手指の振戦

153

154

## 治療

●食事療法（よく噛んで、時間をかけて食べる。1回量を減らし、食事回数を増やす）

（後期ダンピング症候群が出たときのためにアメ玉などの糖質を携帯）

●薬物療法（抗ヒスタミン薬、抗セロトニン薬など）



155

## 問題

胃全摘術を受けた患者が、2週目ころから食後30分前後に眩暈、動悸、腹痛および嘔吐を訴えた。考えられるのはどれか。

1. 食道空腸吻合部が伸展し、縫合不全が起こった。
2. 急激な吸収による高血糖にインスリンが反応した。
3. 粘着性イレウスが起こった。
4. 高張な食物が小腸に運ばれ、循環血流量が低下した。

156

## 胃切除後の貧血

①鉄欠乏性貧血：胃酸が減り、鉄が吸収されにくくなるため

②巨赤芽球性貧血：ビタミンB12が体内から欠乏するため



158

## 問題

手術後にビタミンB12欠乏症が生じるのはどれか

1. 胃全摘術
2. 脾臓摘出術
3. 胆嚢摘出術
4. 肝臓部分切除術

159